

KEYAK!

1月号

皆様、明けましておめでとうございます。元旦から衝撃的な出来事ばかり起き、今年はこれ以上何事も起こりませんようにと願うばかりです。テレビ等では暗いニュースが多いですが、世の中には小さくても良い出来事はきっとたくさんあるのだと思います。私は休み期間中たいして出掛けもしませんでした。一日が平穏で、無事に終わってくれるのなら文句もありません。世界中の情勢を思えば、むしろこの当たり前の日々に感謝しなくてはならないのではないのでしょうか。10億円は当たらなかったけれど、その間に十分すぎるほど妄想させていただきました。ので良しとします。

年末から年始にかけて、木の上での伐採や屋根の上で清掃作業などほとんどを高所で過ごしました。もちろん安全第一を心がけ何から何まで一人で行うのはしんどいですが、達成感というかやってやったぜ感はすごく感じました。休み休みの作業の中で、ふと下界を見下ろせば遠くまで、見たことのない風景だったり、見上げれば空しか見えない視界に、癒されると共に恐怖心も和らいだりしました。行けることならもっと上のけやきの木から景色を見たいものです。

3学期は各学年のまとめ、大げさに言えば集大成みたいな3ヶ月です。先ほどの話は実際に目で見た景色の話ですが、子どもたちには今までを踏まえてこの学期にさらなる自分の中の自信の芽生えや、自分で感じられるほどの伸びたところなど、その子の中でひとつ上の、違った景色を見てもらいたいと思っています。クラスの仲間と言われて感じるのもよし、その感覚を持つことができたなら、この先子どもたちにとってかけがえのないものになるはず。そしてそれは、子どもたち一人ひとりがただ頑張るのではなく、私たち職員が、担任の先生が、この子たちにひとつ上の景色を見せてやりたい！という気概を持って、子どもたちとの生活を過ごしていきたいと思っています。あと、災害時の心構えをもう一度子どもたちと再確認しながら・・・職員一同、今年もよろしく願いいたします。

今月のねらい（育ってほしい姿や経験してほしいこと）



- ・ごっこ遊びなどにおいて、イメージを共有するだけでなく、ストーリーを次々とイメージしあそびをふくらませていく
- ・描くことや作ることの基本的な技術を習得することによって、さらに興味をもって楽しめる（経験の幅をひろげる）
- ・冬の自然事象に興味を持ち、友達と発見したり触れたりしてあそびに取り入れて楽しむ



- ・クラス、グループでひとつの目的を共有できる
- ・自分なりの力を発揮しながら、目的にむけて工夫したり繰り返し取り組んだりする
- ・冬の自然にかかわって遊びながら、様々なことに気づいたり感じたりする



- ・やりたい遊びが増え、友達を誘い相談しながら工夫、発展させていく
- ・見通しを持ってある期間集中して取り組める
- ・自分達で大まかなスケジュールを考え、それに沿って生活できる